

第3学年 国語科 年間学習計画

目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	よく聞いて、じこしょうかい 〈相手を見て話したり聞いたり、抑揚・強弱、間に気をつけて自己紹介をする〉	【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
		どきん／つづけてみよう 〈詩の特徴を楽しみながら、音読したり表現したりする〉	
		きつつきの商売 〈想像を働かせながら、登場人物の行動や気持ちを捉える〉	
		図書館たんでいだん 〈本の分類の仕方や使い方を知り、自分が読みたい本を探し読書に親しむ〉	
		国語辞典を使おう 〈国語辞典を使って、文章の漢字表記や言葉の使い方を確かめる〉	
		2年生で習った漢字 〈2年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉	
		5 春のくらし 〈春を表す言葉や詩を読み、内容と表現を味わい、語彙を豊かにする〉	
6	漢字の音と訓 〈漢字の音と訓を理解し、文の中で使い分ける〉		
	もっと知りたい、友だちのこと 〈聞きたいことを考えて、友だちに質問する〉		
	2年生で習った漢字 〈2年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉		
	言葉で遊ぼう／こまを楽しむ 〈段落とその中心を捉えて読み、感想を伝え合う〉		
	気もちをこめて「来てください」 〈大事なことを考え、伝えたい内容をはっきりさせて案内状を書く〉		
	2年生で習った漢字 〈2年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉		
	まいごのかぎ 〈登場人物の気持ちの変化に気をつけて読み、感想を書く〉		
7	俳句を楽しもう 〈俳句の形式を知り、声に出して読み、響きやリズムを楽しむ〉		
	こそあど言葉を使いこなそう 〈「こそあど言葉」指示語を理解し、読んだり書いたりする場面で使う〉		
	引用するとき 〈引用の仕方や出典の示し方を理解し、自分の文章に使う〉		
	仕事のくふう、見つけたよ 〈書く内容のまとまりや組み立てを考えると、報告する文章をかく〉		
	夏のかぐら 〈夏を表す言葉や詩を読み、内容と表現を味わい、語彙を豊かにする〉		
	鳥になったきょうりゅうの話 〈図書館など利用し、本から初めて知ったことをまとめて、友だちと伝え合う〉		
	2 学期	9	わたしと小鳥とすずと 〈言葉や表現に着目しながら詩を味わい、一人ひとりの感じ方の違いを知る〉
夕日がせなかをおしてくる 〈グループで話し合うことに協力して取り組み、意見の共通に着目して考えをまとめる〉			
山小屋で三日間すこすなら 〈ポスターを読むときの視点を理解し、目的や対象を考え話し合う〉			
ポスターを読もう 〈漢字は、へんやつくりなどから構成されていることを理解する〉			
へんやつくり 〈書き表し方のきまりがわかり、ローマ字で読み書きができる〉			
ローマ字 〈叙述に気をつけて読み、登場人物の行動や気持ちを捉え、感想をまとめる〉			
10 ちいちゃんのかけおくり 〈修飾語の役割について知り、文や文章を整える〉			
秋のかぐら 〈秋を表す言葉や詩を読み、内容と表現を味わい、語彙を豊かにする〉			
はんで意見をまとめよう 〈話し合いの進め方、司会の役割を意識して、グループや学級全体で話し合う〉			
2年生で習った漢字 〈2年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉			
11 すがたをかえる大豆 〈「すがたをかえる大豆」の書き方の工夫を見つけて、それを「食べ物のひみつ教えます」を書くときに生かして調べたことをまとめる〉			
食べ物のひみつを教えます 〈長い間使われてきたことわざや故事成語の意味を知り、使うことができる〉			
ことわざ・故事成語 〈同じ読み方で意味の違う漢字があることを理解し、文の意味にあった漢字を使う〉			
漢字の意味 〈短歌の形式を知り、声に出して読み、響きやリズムを楽しむ〉			
12 短歌を楽しもう 〈2年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉			
3年生で習った漢字 〈組み立てを捉えて登場人物の気持ちの変化を想像し、民話や昔話に親しむ〉			
3 年とうげ 〈地図を見て感じたこと、想像したことを組み立てに沿って物語を書く〉			
たから島のぼうけん 〈冬を表す言葉や詩を読み、内容と表現を味わい、語彙を豊かにする〉			
冬のかぐら			
3 学期	1	詩のかぐらを楽しもう 〈詩のおもしろい工夫を探し、工夫を使って自分の詩を作る〉	
		カンジーはかせの音訓かるた 〈漢字の音訓や送り仮名に気をつけて、音訓の入った文を作る〉	
		2年生で習った漢字 〈2年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉	
		2 ありの行列 〈科学読み物を読んで感じたこと考えたことを友だちと伝え合う〉	
		つたわる言葉で表そう 〈相手に伝わる言葉の使い方を考え、選び方・表現の仕方を工夫し、文章にする〉	
		これがわたしのお気に入り 〈相手にわかりやすい文章となるよう、構成や表現を工夫して書く〉	
		コンピュータのローマ字入力 〈書くときの違いに気をつけながら、ローマ字で入力したり変換したりする〉	
		3 わたしたちの学校じまん 〈一番伝えたいことを意識して構成や話し方を工夫して発表する〉	
		モチモチの木 〈登場人物を複数の視点から考え、友だちと話す中で考えをまとめ性格を捉える〉	

第3学年 社会科 年間学習計画

目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次々と育成することを旨とする。
 (1) 地域や我が国の国土・地形的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
 (2) 社会的現象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。
 (3) 社会的現象について、よりよい社会を築くための課題解決よりよい態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4-5	①わたしたちのまちのよす 1 数直なんけんに行こう ○郵便番号の中の自分たちの市(区・町・村)の位置について知る。 ○学校のまわりの様子調べ、同じ学校のまわりでも場所によって違いがあることを知る。 ○四方位や主な地図記号について知る。 ○学校のまわりの様子について話し合い、その特色を表現する。 ○同じ学校のまわりでも、場所によって違いがあることを考える。 ○学校のまわりの様子について、その特色の調べ方を工夫しよう。 ○調べたことを話し合い、わかりやすく表現する。	【知識及び技能】 身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 社会的現象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 社会的現象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。
	6-7	2 漢字を調べよう ○自分たちの市の地形、土地利用、交通の広がり、市役所など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布について、見学や資料をもとに調べる。 ○自分たちの市について調べたことを、自地図などにまとめる。 ○自分たちの市について調べ、場所ごとの様子を比較する。 ○自分たちの場所ごとの様子を比較し、違いを考え、その特色を文などで表現する。 ○自分たちの市の地形、土地利用、交通の広がり、市役所など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布を工夫して意図的に調べる。 ○自分たちの市の様子について調べたことを、わかりやすく表現し、話し合う。 ○学習をもとに、わたしたちの住んでいる市の様子について関心をもつて調べる。	
2 学期	9-10	①まちではたらく人びと 1 ものづくりの仕事を見に行こう (工場で働く人々・仕事) ○自分たちの市(区・町・村)では、様々な工業製品が作られていることを知る。 ○工場の仕事には、一定の順序や製品をつくるための工夫があることを知る。 ○自分たちの市でつくられている工業製品や工場の仕事について、見学や資料をもとに調べる。 ○自分たちの市でつくられている工業製品や工場の仕事について、調べたことを自地図などにまとめることを学ぶ。 ○自分たちの市でつくられている工業製品は、地域の人々の生活や地域の特色に関連していることを学ぶ。 ○自分たちの市にある工場や工場の仕事について、その特色や工夫を文などで表現することを学ぶ。 ○自分たちの市にある工場や工場の仕事、地域の人々の生活を関連付けて考える。 ○自分たちの市にある工場や工場の仕事について、工夫して意図的に調べる。 ○自分たちの市にある工場や工場の仕事について調べたことを、わかりやすく表現し、話し合う。 (家で働く人々・仕事) ○自分たちの市(区・町・村)では、様々な農作物が作られていることを知る。 ○農家の仕事には、一定の順序や農家の工夫があることを知る。 ○自分たちの市でつくられている農作物や農家の仕事について、見学や資料をもとに調べる。 ○自分たちの市でつくられている農作物や農家の仕事について調べたことを、自地図などにまとめる。 ○自分たちの市でつくられている農作物は、地域の人々の生活や地域の特色に関連していることを知る。 ○自分たちの市の農作物の産地の分布や農家の仕事について、その特色や工夫を文などで表現する。 ○自分たちの市の農作物の産地の分布や農家の仕事と、地域の人々の生活を関連付けて考える。 ○自分たちの市の農作物の産地の分布や農家の仕事について、工夫して意図的に調べる。 ○自分たちの市の農作物の産地の分布や農家の仕事について調べたことを、わかりやすく表現し、話し合う。 ○学習をもとに、農家の仕事について関心をもつて考える。	
	11-12	2 店の仕事を見に行こう ○店では、お客さんの多様な願いに応えて、売り上げを高めるようにしていることを学ぶ。 ○店では、商品の品質管理や商品の並べ方、値段の付け方などに工夫していることを学ぶ。 ○店で販売する商品には、国内のほかの地域や外国との関わりがあることを知る。 ○店で働いている人の商品の販売の工夫について調べる。 ○商品の仕入れやお客さんがやってくる範囲などについて調べたことを、自地図などにまとめる。 ○店で働いている人は、お客さんの願いに応え、売り上げを高める工夫をしていることを表現する。 ○店で働いている人の工夫とお客さんの願いを関連付けて考える。 ○店がお客さんの願いに応えるための工夫を、意図的に調べる。 ○店が売り上げを高めるための工夫について調べたことを、わかりやすく表現し、話し合う。 ○学習をもとに、店で働く人々の仕事について関心をもつて考える。	
3 学期	1	②安全な暮らしを守る 1 なくそう かいわい 火事 ○火災の際は、近くの消防署、警察署、病院、水道局、電力会社、ガス会社などが協力することを知る。 ○火災の際は、消防団などの地域の人々が組織する団体も協力することを知る。 ○消防署などの関係機関では、ふだんから火災の予防に努めていることを知る。 ○地域の人々は、ふだんから火災予防に協力していることを知る。 ○消防署の設備や働く人の様子、火災の際の関係機関や地域の人々の協力の様子について調べる。 ○自分が住んでいる市の消防署などの位置や火災の際の連携方法を、自地図にまとめる。 ○消防に関する機関の位置や設備、火災の際の連携や協力について、考える。 ○消防に関する活動と地域の人々の協力を関連付けて考える。 ○火災が起きたときの関係機関や地域の人々の対応を、意図的に調べる。 ○火災の際の関係機関や地域の人々の対応や火災予防の協力について調べたことを、わかりやすく表現し、話し合う。	
	2	2 ふせごう 交通事故や事件 ○事故や事件が起きたときの、緊急の連絡のしぐみについて知る。 ○事故や事件の際は、警察署が中心となり、消防署、病院などが協力することを知る。 ○警察署などの関係機関では、ふだんから事故・事件・犯罪の予防に努めていることを知る。 ○地域の町内会、自治会、PTAなどは、ふだんから連携して交通安全運動や防犯活動に協力していることを知る。 ○警察署で働く人の様子、事故・事件・犯罪を防止するための関係機関や地域の人々との協力について調べる。 ○自分が住んでいる地域の警察署、交番などの位置や事故防止、防犯の取り組みを、自地図にまとめる。 ○事故や事件が起きたときの連絡のしぐみ、関係機関の連携や協力について考える。 ○事故・事件・犯罪を防止する活動と地域の人々の協力を関連付けて考える。 ○地域や自分自身の安全を守るために、自分たちができることを考えたり、選択・判断をしたりすることを知る。 ○事故や事件が起きたときの関係機関や地域の人々の対応を、意図的に調べる。 ○事故や事件の際の関係機関や地域の人々の事故・事件・犯罪防止の活動について調べたことを、わかりやすく表現し、話し合う。 ○学習をもとに、安全な暮らしを守る人々の仕事について関心をもつて考える。	
	3	3 わたしたちができること ○地域や自分自身の安全を守るために、自分たちができることを考えたり、選択・判断をしたりすることを知る。 ○学習をもとに、安全な暮らしを守る人々の仕事について関心をもつて考える。	
	2-3	③職名等のうつりかわり 1 専の職子とくらしのうつりかわり ○自分たちの市(区・町・村)や人々の生活の様子は、時間の経過とともに移り変わってきたことを知る。 ○昔から今に至るまで、駅や道路などの交通網や公共施設が設備されてきたことを知る。 ○昔から今に至るまで、土地利用の様子や人口が変化し、生活用具なども変わってきたことを知る。 ○市の様子の移り変わりについて、博物館や地域の人への聞き取り調査、資料などで調べる。 ○市の様子の移り変わりについて、聞き取り調査や資料調べたことを、年表などにまとめる。 ○市にある駅や鉄道、公共施設、人口の移り変わりについて考える。 ○市の様子の移り変わり、人々の生活の様子の移り変わりを関連付けて考える。 ○市の様子の移り変わりや人々の生活の様子の移り変わりについて、意図的に調べる。 ○市の様子の移り変わりや人々の生活の様子の移り変わりについて調べたことを、わかりやすく表現し、話し合う。 ○学習をもとに、市の様子とくらしの移り変わりについて関心をもつて考える。	

第3学年 算数科 年間学習計画

目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	○学びのとびら 1. かけ算<乗法と積の関係、交換法則をとらえる> 2. 時こくと時間のもとめ方<時刻と時間を求め、「秒」の単位をとらえる>	【知識及び技能】 数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方、基本的な図形の内容、量の概念、棒グラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数などの計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	5	3. わり算<除法の意味(等分除・包含除)をとらえる> 4. たし算とひき算の筆算<3位数の加減計算をする>	
	6	○考える力をのばそう 5. 長いものの長さのはかり方と表し方<「km」を用い、距離・道のりの意味をとらえる> 6. 暗算<2位数どうしの加減計算の暗算をする>	
	7	7. あまりのあるわり算<除数と商が1位数で余りのある除法計算をする>	
	9	8. 大きい数のしくみ<1億までの位取りの原理をとらえる>	
	9-10	9. かけ算の筆算(1)<2~3位数に1位数をかける除法計算をする>	
	10	10. 大きい数のわり算、分数とわり算<等分除と分数の意味を関連付ける> ○どんな計算になるのかな? 11. 円と球<円・球の概念をとらえ、コンパスによる作図をする>	
2 学期	11	12. 小数<小数の意味をとらえ、加減計算をする> 13. 重さのたんいとはかり方<重さの概念をとらえ、加減計算をする>	
	12	14. 分数<同分母分数の加減計算をする>	
	1	15. □を使った式<未知の数量□を式で表し、値を求める> 16. かけ算の筆算(2)<きまりを使った乗法の計算の工夫をする>	
	2	○倍の計算 17. 三角形と角<二等辺三角形・正三角形の概念をとらえ、作図する> 18. ぼうグラフと表<棒グラフの読み方・書き方とその有効性をとらえる>	
3 学期	3	○そろばん ○考える力をのばそう ○3年のふくしゅう	

第3学年 理科 年間学習計画

目標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
- (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	生き物のすがた 1. 春の生き物をさがしてみよう 〈生物と環境とのかかわり、生物のからだのつくりの理解〉 2. たねまき(植物を調べよう①) 〈いろいろな植物の種を観察し、植物の成長に関心をもつ〉	【知識及び技能】 (1)物質・エネルギー ①物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)生命・地球 ①身の回りの生物、太陽と地面の様子についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 (1)物質・エネルギー ②物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。 (2)生命・地球 ②身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。
	5	3. チョウのかんさつ 〈チョウの成長のきまりや体のつくりの理解〉	
	6	●どれくらい育ったかな(植物を調べよう②) 4. 風とゴムの力のはたらき 〈風とゴムの力のはたらきの理解〉	
	7	●花がさいたよ(植物を調べよう③) 自由研究	
2 学期	9	●実ができたよ(植物を調べよう④)	(2)生命・地球 ③身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 (1)物質・エネルギー ③物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。 (2)生命・地球 ③身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。
		5. こん虫のかんさつ 〈生物と環境とのかかわり、昆虫の成長のきまりや体のつくりの理解〉	
	10	6. 太陽とかげ 〈太陽の位置と地面のようすの理解〉	
	11	7. 太陽の光 〈光を当てた時の明るさや温かさなどの光の性質の理解〉	
	12	9. 音のせいしつ 〈音の大きさを変えたときの現象など、音の性質の理解〉 10. ものと重さ 〈ものの形や体積と重さの関係などのものの性質の理解〉	
3 学期	1	11. 電気の通り道 〈電気を通すつなぎ方、通さないつなぎ方などの電気の回路の理解〉	
	2	9. じゃしゃくのせいしつ 〈磁石の性質についての理解〉 ●おもちゃランド	
	3		

第3学年 図画工作科 年間学習計画

目標

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。

(2)造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	「絵の具と水のハーモニー」 ・絵の具と水を合わせて、いろいろな描き方を試す。 絵のぐをつかってあらわそう	【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに、手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
	5	「カラフル粘土でマイグッズ」 ・カラフル粘土と空き容器を組み合わせて、楽しく使えるものを考えて作る。	
	6-7	「光のサンドイッチ」 ・光を通すざいりょうをトレーシングペーパーではさんで、やわらかい光のかざりを作る。	
2 学期	9	「けずってつけてわたしたちの形」 ・粘土のかたまりをけずったりつけたりして、様々な形を作る。 「すてきな色ですてきな花を」 「すてきな色ですてきな花を」 ・花を見て感じたことを絵の具と筆で表す。	【学びに向かう力・人間性等】 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
	10	「にじんで広がるものがたり」 ・クレヨンやパスで描いた形の中に水たまりを作って絵の具をたらし作品を作る。 「このカタチへんしんすると」 表と裏で変身する絵を描く。	
	11-12	「トントン釘打ち、コンコンビー玉」 金づちで釘を打ってつくる	
3 学期	1	「ふしぎな乗り物」 ・ふしぎな乗り物の絵を描く。	
	2	「うつつしてふえるよでこぼこさん〈版画〉」 ・版の作り方や写し方を工夫する。	
	3	「アートカード」 ・世界中の様々な芸術作品のカードを鑑賞する。	

第3学年 体育科 年間学習計画

目標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。

(2)運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

(3)運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	体ほぐしの運動(リズム運動など)	【知識及び技能】 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。
	4-5	走の運動(かけっこ・リレー・小型ハードル走)	
	5	50メートル走、ボール投げ、立ち幅跳び	
	5-6	ネット型ゲーム(ソフトバレー)	
	6-7	ネット型ゲーム(ドッジボール)	
	7	水泳	
2 学期	9	徒競走・リレー 表現・リズムダンス(運動会につながる表現運動)	
	10	跳の運動(走り幅跳び) 多様な動きをつくる運動(バランス運動・用具を操作する運動)	
	10-11	鉄棒運動(前回り下り・かかえ込み前回り など)	
	10-12	マット運動・とび箱	
	12	ベースボール型ゲーム(キックベースボール) 保健(健康な生活)	
3 学期	1	ゴール型ゲーム(ポートボール)	
	1-2	体力を高める運動(持久走) 跳の運動(なわとび)	
	2	保健(清潔・身のまわりの環境)	
	2-3	ゴール型ゲーム(ラインサッカー)	